

【活動名】 未来につながるマナー講座

【期日】 平成26年6月20日（金）

【時間】 2～3校時 （9：30～11：20）（50分授業2コマ。途中10分の休息）

【場所】 東郷学園 会議室 ※ 講義で使う掲示物等ありましたら、黒板を御利用ください。

【参加者】 東郷学園 7年生 26名 ※ 各学年の担任、副担任
9年生 19名 ※ 日向市キャリア教育支援センターの
水永センター長も参加されます。

【目的】

- 「正しい礼儀を身に付けよう」という1学期の学校目標達成に向けて、プロの指導を受け、さらに意識を高めるようにする。
- 正しい礼儀を身に付ける意義を理解させるとともに、学びを実践して他の学年にも広げていくことで、自分も全体の役に立つのだという自己有用感をもたせる。

【事前指導】

- 今回のマナー講座の意義について知る。
 - ・ 1学期の学校目標達成に向けての活動であること
 - ・ プロのマナー講師から礼儀の大切さを学ぶ貴重な機会であること
 - ・ この学びを全校に伝える仕事自分たちにはあること
- 今までの自分の挨拶や返事について振り返り、今回の講座でどんなことを学ぶか、目標を立てる。

【当日の活動内容】 ※ 進行（9年生）

- 1 始めの言葉
- 2 講師紹介 （キャリア教育担当：三尾）
 - 講師 大山由美先生
- 3 活動 ※ 50分2コマなので、途中で10分間休息が入ります。
 - ① マナーとは何か
 - ② マナー、礼儀が大切な理由とは何か
 - ③ 美しい立ち姿（実技も含めて）
 - ④ 服装のマナー（身なりを整える）
 - ⑤ 挨拶の大切さ
 - ・ 心をこめた挨拶とは
 - ・ 笑顔がなぜ大切か
 - ・ 正しい言葉づかいの大切さ
 - ・ 大きな声で言う大切さ
 - ・ お辞儀の種類、お辞儀の仕方（実技も含めて）
 - ⑥ 仕事についての話
 - ・ この仕事をしていて思うこと（大山先生にとって「働く」とはどういうことかを語っていただきたいと思います）
 - ⑦ まとめ
 - ・ 「マナーでプラス発想、前向きな心を身に付けよう」
 - ・ 「コミュニケーション力の大切さ」
- 4 校長先生の話
- 5 生徒代表お礼の言葉（9年生）
- 6 終わりの言葉

【事後指導】 ○ 学んだことをワークシートに書く。 ○ 他学年へ学びを伝える。

行事名	未来につながるマナー講座	分類・時数	総合的な学習の時間（2）時間
期 日	6月20日（金）雨天実施	場 所	会議室
担 当 者	キャリア教育担当（三尾）	参 加 者	7年26名、9年 19名 計 45名
時 間 帯	2、3校時 9：30 ～11：20	* 経費等	謝礼金（ ）円
スクールバス	特になし	授業関係	会議室を使用させてください
目的	○ 「正しい礼儀を身に付けよう」という1学期の学校目標達成に向けて、プロの指導を受け、さらに意識を高めるようにする。 ○ 正しい礼儀を身に付ける意義を理解させるとともに、学びを実践して他の学年にも広げていくことで、自分も全体の役に立つのだと言う自己有用感をもたせる。		
前回反省	（平成26年度に初めて実施のため、反省はなし。）		
	内 容	留 意 事 項	
事前指導	○ 今回のマナー講座の意義について知る。 ・ 1学期の学校目標達成に向けての活動であること ・ プロのマナー講師から礼儀の大切さを学ぶ貴重な機会であること ・ この学びを全校に伝える仕事が自分たちにはあること ○ 今までの自分の挨拶や返事について振り返らせ、今回の講座でどんなことを学ぶか、目標を立てる。	○ 9年生は8年生に、7年生は5・6年生に学びを伝えることを知らせ、活動への意欲を持たせる。 ○ 活動に積極的に参加できるように、それぞれに目標を持たせる。	
実施計画	内容 2、3校時（9：30～11：20）※進行（9年 ） 1 始めの言葉 2 講師紹介（キャリア教育担当：三尾） ○ 講師 大山由美先生 3 活動 ① マナーとは何か ② マナー、礼儀が大切な理由とは何か ③ 美しい立ち姿（実技も含めて） ④ 服装のマナー（身なりを整える） ⑤ 挨拶の大切さ ・ 心をこめた挨拶とは ・ 笑顔がなぜ大切な ・ 正しい言葉づかいの大切さ ・ 大きな声で言う大切さ ・ お辞儀の種類、お辞儀の仕方（実技も含めて） ⑥ 仕事についての話 ・ この仕事をするまでのこと（子ども時代のことも含めて） ・ この仕事をしていて思うこと ⑦ まとめ ・ 「マナーでプラス発想、前向きな心を身に付けよう」 ・ 「コミュニケーション力の大切さ」 4 校長先生の話 5 生徒代表お礼の言葉（9年 ） 6 終わりの言葉	○ 3分前までに会議室に集合しておく。 ○ 9年生の進行で行う。 ○ 講師紹介をキャリア教育担当が簡単に行い、すぐに活動に入る。 ○ 話をしっかり聞き、必要に応じてメモをするように事前に伝えておく。 ○ 実技指導を受けて学んだことや感じたこともそのつどメモをしておくように伝える。 ○ 10：20から10分間休息時間をとる。 ○ 感謝の気持ちが伝わるように、代表生徒だけではなく全員がきちんとした姿勢で講師の方を向くようにさせる。	
事後指導	○ マナー講座を受けて分かったことについて話し合う。	○ 自分の学びについて、生徒一人一人に振り返りをさせる。	
備 考	○ 「お礼の手紙」ではなく、学習を通して学んだこと、その学びをこれからどう活かしていくかをワークシートに書かせる。それを、「お礼の手紙」のかわりとして講師に届ける。コピーをとり、学びの足跡として生徒の手元にも残す。 ○ 9年生は学級活動かかんむりの時間で8年生に学びを伝える。7年生はワークシートを掲示して、5・6年に学びを伝える。2学期以降のブロック集会で伝えるの <当日の日程、経費、連絡・準備・片付け等> 〔連絡〕 ビジネスマナーインストラクター 大山由美先生 日向市キャリア教育支援センター センター長 水永正憲様 〔経費〕 講師謝礼金（ ）円 〔係分担〕 ・ 連絡、調整、生徒用ワークシート準備（キャリア教育担当：三尾） ・ 進行担当生徒と代表あいさつ生徒選出及び指導（学級担任） ・ 接待（伊藤） <当日の日程>通常校時 9：15 講師、水永センター長到着→校長室へ（松本教頭） 9：25 講師、水永センター長を会議室へ（松本教頭） 9：30～ 講義開始 11：20終了 終了後、校長室へ（松本教頭）		

○ 「お礼の手紙」ではなく、学習を通して学んだこと、その学びをこれからどう活かしていくかをワークシートに書かせる。それを、「お礼の手紙」のかわりとして講師に届ける。コピーをとり、学びの足跡として生徒の手元に残す。
 ○ 9年生は学級活動かかむりの時間で8年生に学びを伝える。7年生はワークシートを掲示して、5・6年に学びを伝える。2学期以降のブロック集会で伝えるのも有り。

未来につながるマナー講座

(東郷学園中学部 7 年生・9 年生)



講師：大山 由美先生

大山先生から

- ・ 立った時の美しい姿勢
- ・ 美しい礼の仕方

を教わり、練習をする中学生。





(7) 年 名前 () 月 (20) 日

活動名

未来につながるマナー講座

出会った方の名前

大山 由美先生

《活動を通しての学び》

私が今日、学んで心に残ったことが
2つあります。

1つ目は、5大マナーよう素です。初めて
聞いた言葉だったから分からなかったけど、
身だしなみ、挨拶、表情、言葉遣い、態度、今日習
ったことをこれからしていきたいです。

2つ目は、礼のしかたです。礼は、同時礼と
分離礼があるなんて驚きました。そして、礼
をする時の表情や、どこを見るか、何度すれば良
いか等をがんばりたいです。

3つ目は、常に笑顔ということです。礼の時などに
笑顔で悲い話をしている時は真剣な顔でしたい
です。

そして、これから今日学んだことを生かしたいです。

《出会った方からの学び》～印象に残ったこと（すごいな、さすがだな、
素敵だな…と思ったこと）、見習いたいと感じたこと等～

最初見たとき、笑顔できれいな礼をしていた
ので素敵だなと思いました。

私も笑顔できれいな礼をしたいです。



(9) 年 名前 () 月 (20) 日

活動名

未来につながるマナー講座

出会った方の名前

大山 由美先生

《活動を通しての学び》

〈5大マナー 要素〉

〈「グライアス」の役割〉

・身だしなみ…身だしなみ、清潔、顔がきれいになる。 初めに合礼は、挨拶は
・挨拶 挨拶、心を開く、相手と近づく。 挨拶は、心を開く。
・表情(笑顔) 口角を上げる、歯を見せる、お礼の言葉を言う。 → 練習方法、鏡を
・言葉遣い 丁寧語、敬語、謙語、謙語 見守る。 「はい」「いいえ」
・態度(応対) タイム、アイコンタクト、笑顔 (お礼の言葉)

お礼の種類 お礼の種類 (言葉遣い) 足さずの礼儀。 足さずの礼儀。
分離礼…礼に言葉、後に礼 (礼言葉) 上から引く。 上から引く。
同時礼…言葉、礼、礼、礼。 お礼の足さずの礼儀。

〈お礼の「グライアス」〉 礼は、前(左)側、右(右)側。

・挨拶は、前(左)側、右(右)側。 礼は、前(左)側、右(右)側。

・挨拶は、前(左)側、右(右)側。 礼は、前(左)側、右(右)側。

・挨拶は、前(左)側、右(右)側。 礼は、前(左)側、右(右)側。

・挨拶は、前(左)側、右(右)側。 礼は、前(左)側、右(右)側。

・挨拶は、前(左)側、右(右)側。 礼は、前(左)側、右(右)側。

・挨拶は、前(左)側、右(右)側。 礼は、前(左)側、右(右)側。

・挨拶は、前(左)側、右(右)側。 礼は、前(左)側、右(右)側。

・挨拶は、前(左)側、右(右)側。 礼は、前(左)側、右(右)側。

・挨拶は、前(左)側、右(右)側。 礼は、前(左)側、右(右)側。

・挨拶は、前(左)側、右(右)側。 礼は、前(左)側、右(右)側。

・挨拶は、前(左)側、右(右)側。 礼は、前(左)側、右(右)側。

・挨拶は、前(左)側、右(右)側。 礼は、前(左)側、右(右)側。

・挨拶は、前(左)側、右(右)側。 礼は、前(左)側、右(右)側。

・挨拶は、前(左)側、右(右)側。 礼は、前(左)側、右(右)側。

・挨拶は、前(左)側、右(右)側。 礼は、前(左)側、右(右)側。

・挨拶は、前(左)側、右(右)側。 礼は、前(左)側、右(右)側。

・挨拶は、前(左)側、右(右)側。 礼は、前(左)側、右(右)側。



(6) 年 名前 () 月 (20) 日

活動名

未来につながるマナー講座

出会った方の名前

大山 由美先生

《活動を通しての学び》

私は、大山先生の話を聞いて、マナーやエチケットは
社会の中で生きていくために大切な事だと
学びました。

私は、挨拶の声が小さいので、挨拶を積極的にし
相手との距離を縮めていきたいです。また、おじさ
も実際にやってみて、学んだので、状況に応じて
礼を使い分けて、人との縁をうながしていきたいです。

それから、大山先生に教えてもらったように、落着
いて、自分らしく、人と向き合いたい。自分の自
分を出して、5大マナー要素をどんどん使っていきたい
です。

私達が、大山先生から教えてもらったように、私達
5年生も5、6年生にこのマナーを伝えていきたいです。

《出会った方からの学び》～印象に残ったこと（すごいな、さすがだな、
素敵だな…と思ったこと）、見習いたいと感じたこと等～

大山先生 小さい頃に、人と全然話せなかった
ことに、とても驚きました。私も人前で話すのが苦手な
ので、大山先生のように苦手を仕事にしてみたいです。
今日は、ありがとうございました。



(9) 年 名前 () 月 (20) 日

活動名

未来につながる
マナー講座

出会った方の名前

大山 由美先生

《活動を通しての学び》

大事なことは身だしなみ、挨拶、表情(笑顔)、言葉遣い、態度(応対)の5つだとい
うことか学べました。特に身だしなみと挨拶の両方に興味を持ちました。身だしな
みは、機能的で清潔感があり調和のとれたものを意識したいと思いました。また、
言葉遣いからは、礼儀正しく、相手に近づく、というのにつながりました。私にとって挨拶とはもと
手短かに身に着けるもの。たけと意識を知り、私が考えていたものよりも
けこう重いものなんだと思いました。私は、猫背でいつも笑顔というのを
意識していません。しかし、エチケットの法則であったように人は見た目で判断
されるというのを聞いて、猫背を直して、いつも笑顔でいるようにしようと思
いました。そして、先生が言っていたように5年後の自分を持ちたいと思
います。私は、ホームヘルパーになるか事務員についてか悩んでいま
し。しかし、今回の講座を受けて5年後の自分かやってみて楽しいかやってみ
たいかと思える姿を見つけたらいいなと思いました。今日は本当にありが
たうございました。このような機会がある本当に良かったです。

《出会った方からの学び》～印象に残ったこと（すごいな、さすがだな、
素敵だな…と思ったこと）、見習いたいと感じたこと等～

私は初め、とても緊張して、皆の前で話すのが苦手な人だと思
いました。先生のお話を聞いて、どうも良かったです。やはり人は見た
目で決まってしまう部分があるかもしれないけれども、ちゃんと自分の
自分と相手の特徴などを知ることができて、改めて実感できました。